

## ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】  
清水 恒信 会員



## お客様紹介

■第2770地区ガバナー 松本 輝夫 様  
第2770地区第4Gガバナー補佐 三枝 和男 様  
第2770地区地区副幹事 森島 秀之 様(浦和北RC)



■入会者/近畿日本ツーリスト(株)埼玉支店  
上席副支店長 荻原 直樹 様  
■2021 学年度米山記念奨学生 ゲンティガンさん  
(Zoom) (ご紹介:副会長 藤嶋 剛史)

## 幹事報告

①本日は松本輝夫ガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。例会後、クラブ協議会となります。ここではRIと地区の方針をご説明いただき、一方で当クラブからも方針を伝える貴重な意見交換の場です。奮ってご参加ください。



②来週の例会は、会員のお手元にある赤いポリオTシャツを着てきて下さい。コロナの関係で地区のロータリー奉仕デーの一環である世界ポリオデーにおいて、当クラブのイベント例会を行えなくなったからです。せめてクラブ会員全員で赤いポリオTシャツを着用しポリオ根絶の気持ちを共有しましょう。

③11月14日(日)は地区大会です。南浦和のさいたま市文化センターで開催されます。当日は日曜日ではありますが、16時前後に例年同様クラブ紹介の時間があります。ぜひ多くの会員の参加をお待ち申し上げております。

## 入会式

■近畿日本ツーリスト(株)埼玉支店  
上席副支店長 荻原 直樹 様  
●紹介者/内山 泰成 会員・浅野 雅弘 会員  
「旅行業界に勤めて20年以上。ずっと埼玉以外に勤めておりましたが、実家はさいたま市、出身高校は大宮です。そんな大宮で働けること、奉仕の心を持って活動できることを光栄に思います。」



松本ガバナーにロータリーバッジを付けていただきました

## 委員長報告

■会員増強維持委員会 委員長  
胡 平

一人が一人を紹介する、その気持ちで会員を紹介してください。その際に使う書類一式を本日ボックス投函しました。



## ガバナー卓話

第2770地区ガバナー 松本 輝夫 様

皆さんこんにちは。2021-2022年度ガバナーの松本輝夫です。

本日は、公式訪問で貴クラブに伺うことができました。大変光栄でございます。



2770地区の活動方針、運営方針等についてお話しさせていただきます。地区活動方針は、本年度RI会長シェカール・メータさんが掲げられている、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために(SERVE TO LIVES)」と一緒です。シェカール・メータさんは、国際協議会で「超我の奉仕」に触れられた上で、「奉仕するとき、誰かの人生だけではなく自分の人生も豊になる」と述べられています。ロータリーで奉仕事業を行うことを「ロータリーの旅路」と表現されることがあります。これはロータリアンとして奉仕事業を行っていくことは、自分を鍛錬し成長する旅をしているのであるということだと思います。

ここで、シェカール会長のテーマ発表時のビデオを見ていただきます。国際協議会でテーマを発表されたときのものです。とても感動的なものですので、皆さんにも味わっていただきたく全体で40分ほどのものを8分程度にまとめてあります。完全版は、貴クラブの「クラブ年度計画書」に掲載されています。私は、「…6、7人目の後に突然、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。」(2021-2022テーマ講演2ページ目)とのくだりに一番感動します。シェカール会長の講演は、何度読んでも、得られるものが多いと思いますので、時を空けて読むと勉強になることも多いと思います。

地区運営方針は、「COVID19に負けずに、クラブに変化と成長を」としました。昨年来のCOVID19新型コロナの感染拡大の影響で、あらゆる社会的活動が制限され、ロータリー活動も例外ではありませんでした。人と人が面と向かって会うことは感染拡大につながるということで多人数の会議は中止を余儀なくされ、ロータリークラブの基本的活動である例会が中止に追い込まれることが生じました。例会が開催不能となることは、ロータリーの目的とする奉仕事業にも大きな影響